



◆月刊

LIAJメールマガジン



第223号

家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

2020/10/20

種 | 雄 | 牛 | 情 | 報 |



◇JP5H57685 ピュアソウル ビジヨン SI ハウル ET◇
BLF CVF BYF CDF

221号でハウル本牛の特長について紹介しましたが、今回はファミリーを中心にご紹介します。

ハウル本牛は、第1位の乳器改良が飛び抜けて注目されますが、ファミリーの長所である乳脂量は第2位、また搾乳性の良さをはじめとした優れた管理形質も特筆すべき点です。長命性の改良にも優れ、長命連産効果は第5位にランクインしています。

ハウルの母系は、オーヘイダファミリーです。ハウルの生産者である丹治氏はこのファミリーの特長を、「乳脂量が特に高く、中型で牛群におさまりやすい。乳量の上下が少なくコンディション変化が小さいため、エサの一律管理も容易に行える。」と評価されています。高い乳成分改良力に加えて、飼養管理の容易さや繁殖性の良さにも優れたファミリーです。

また、ハウルの母であるピュアソウル ビジヨン エムエー ヘツプバーン ETに注目すると、彼女は非常によくエサを食い込み、抜群の生産能力を発揮しているそうです。質の良い乳房は搾乳性も良く、4産をしても乳房底面は飛節より高い位置にあり、乳房炎の罹患歴もありません。ファミリーの特長である高い生産性、管理の容易さ、繁殖性の良さを確実に実践している母牛のようです。

飼いやすく、牛群で長く活躍する牛に必要な形質を着実に改良してくれるハウルを、ぜひご利用ください。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/R0210_JP5H57685_Howl_.pdf

◆E黒035 美国白清 (みくにしらきよ) ◆

父：美国桜 母の父：白清85の3 母の祖父：平茂勝

“美国桜の息牛、鳥取県・事業団協力事業で初登場！”

“抜群の脂肪交雑能力！！”

「美国白清」の母「きよひらしげ」は、父に「白清85の3」、母の父に「平茂勝」を持ち、初産（父：百合茂）産子がBMSNo. 12と早くから注目された雌牛です。その母に産肉能力が優秀な「美国桜」を交配して生産されたのが「美国白清」です。両親の優れた能力をしっかりと受け継いだ「美国白清」は、抜群の脂肪交雑能力（表型値9.2；歴代2位）を示し、枝肉形質G育種価でも「福之姫」、「知恵久」に次ぐ第3位となっています。また、ほかの形質では枝肉重量の物足りなさはありますが、ロー

ス芯面積で第15位、バラの厚さで第8位、皮下脂肪厚で第11位、歩留基準値で第5位と全体的な改良が期待でき、血統的にも交配しやすい種雄牛です。産子の枝肉形状では、全般的に厚みがあり、サシの形状、モモ抜けで高い評価を受けています。なお、「美国白清」は鳥取県との県協力事業により選抜された種雄牛です。

今月より一般販売開始となっており、凍結精液も動きが出てきております。ぜひ「美国白清」をご利用ください。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/R0210_EB035_Mikunishirakiyo.pdf

◆E黒023 久茂福が爆発の予感！◆

鳥根県協力種雄牛として2016年8月に選抜された「久茂福」ですが、当団で公表している枝肉形質G育種価の主要3形質（参考）で第8位、各形質ではBMSNo. で第6位、ロース芯面積で第6位、皮下脂肪厚で第2位、歩留基準値で第1位となっており、現場の枝肉成績に期待していたところですが、ここに来て東京食肉市場に出荷されてきている「久茂福」産子の好成績が目につき始めました。そこでこの4月以降に収集した枝肉データを確認してみると、38頭出荷されており、A4・5率は37頭（97%）、BMSNo. 10以上は13頭（34%）、BMSNo. の平均は8.9とG育種価どおりの素晴らしい成績を出していることが分かりました。また、220号でも報告していますが、令和2年度全農肉用牛枝肉共励会で名誉賞を獲得しているほか、第44回茨城県畜連常陸牛枝肉共励会でも名誉賞、第80回みやぎ仙南農協肥育部会枝肉共進会では優良賞と各枝肉共励会でも入賞を果たしています。益々これからの活躍が期待できる「久茂福」に注目です！

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/R0210_EB023_Hisashigefuku+.pdf

体|外|受|精|卵|情|報|
└──┬──┬──┬──┬──┬──┘

◆家畜改良増殖法が改正・施行されました◆

家畜改良増殖法が改正され、10月1日より施行されました。これにともない当団が供給しています体外受精卵のストローには、令和2年10月1日検査日以降、家畜人工授精所の管理番号を印字していますので、家畜体外受精卵証明書とあわせて保管してください。また、新鮮卵のストローには家畜体外受精卵証明書番号を印字したシールを同送しています。家畜体外受精卵証明書番号の印字シールは移植後にストローに貼り、家畜体外受精卵証明書とあわせて保管してください。

◆卵通信ミニを家畜バイテクセンターHPに掲示しています◆

9月から配布を始めました卵通信ミニを家畜バイテクセンターHPに掲示しています。体外受精卵の移植適期の検証結果（Vol. 1）と凍結卵の融解方法（Vol. 2）とそれぞれの詳細版を掲載していますので、ぜひご一読

ださい。

http://liaj.or.jp/ivf/tamago_mini/index.html

◆新鮮卵輸送計画◆

家畜バイテクセンターHPに令和2年11月28日（土）移植分までの新鮮卵輸送計画を更新しています。11月3日（火）の祝日は卵巣採取ができません。そのため11月12日（木）移植分の新鮮卵発送はありませんのでご注意ください。

新鮮卵輸送計画表

<http://liaj.or.jp/ivf/menu/shin.html>

牛 | 群 | 検 | 定 | 関 | 係 |



◇令和2年度 お試し検定を募集中！◇

今年度も牛群検定を6ヶ月間無料体験できる、お試し検定を実施しています！6カ月間の検定経費を補助しますので、ぜひご利用ください！！興味のある方はお近くの牛群検定組合または事業実施主体までお問い合わせください。またご不明な点は当団でも承ります。

http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei_info.html

◇牛群検定通信（検定成績表の裏面）を更新しました◇

№. 126 2020年10月号 記事

子牛の寒冷対策はお早めに！子牛が寒さに弱い理由、対策が必要な気温とその時期、子牛の事故の状況を検定成績表から知る方法、子牛管理のポイントを紹介しています。

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/gyukentusin126.pdf>

◇増刊牛群検定通信を更新しました◇

増刊牛群検定通信 №. 117 令和2年10月号 主な記事

○乳用牛への黒毛和種精液および性判別精液の交配状況が、人工授精師協会から公表されました。○お試し検定にご参加下さい。○乾乳期や未経産牛の乳房炎をチェックしましょう。原因や対処法、検定成績表での見方を紹介しています。

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/zoukan117.pdf>

◇検定員の方々へのお知らせを更新しました◇

検定員の方々へのお知らせ №. 108 令和2年10月号 主な記事
※増刊牛群検定通信と同じ記事

<http://liaj.lin.gr.jp/uploads/osirase108.pdf>

遺 | 伝 | 子 | の | は | な | し |



◆ゲノミック評価を活用した優良な繁殖牛の生産◆

従来の育種価よりも正確度が高く、生後すぐにでも評価値が判明するゲノミック評価は、性選別精液（X精液）の利用と組み合わせることで、優良な繁殖牛の生産においても活用することが出来ます。9月25日発行のLIAJ News 184号から5号連続で「肉用牛のゲノミック評価の活用法」を掲載します。ぜひご覧ください。

LIAJ News 184号の記事はこちら

<http://liaj.lin.gr.jp/index.php/detail/data/d/5816578860>

肉 | 牛 | ト | ピ | ッ | ク | ス |



◆牛肉の消費がさらに増えるように！◆

東京食肉市場の4月の和牛去勢A4は、1,703円でした。徐々に価格が上昇し、9月18日には和牛去勢A4で2,113円と堅調な相場になってきました。10月になって、交雑種の相場も上向いてきました。この要因は、前号のメルマガで①家庭用調理食材の需要増、量販店等での牛肉の購入数量・金額が増加等を挙げましたが、牛肉の特売等にご尽力された関係者の力もあったようです。この基調は、今も続いています。さらに、10月5日から東京食肉市場のセリ場に肉牛出荷団体の関係者や肉牛生産者の姿が多く見られるようになりました。GOTOトラベルの影響と思われます。今後、GOTOイート等で旅行等が活発になりそうなので、牛肉の消費がさらに増えることを期待します。（寺島）

事 | 業 | 関 | 係 |



◇2020後検（前期）調整交配（乳牛）◇

2020後検前期の調整交配が11月から始まります。正確な後代検定には、国内娘牛の記録が重要です。候補種雄牛の娘牛頭数が多いほど後代検定の正確度は上がり、信頼できる評価での種雄牛選抜が可能となります。後代検定事業への皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

◆29現検（前期）枝肉調査まもなく終了！（肉牛）◆

29年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛の枝肉調査を全国各地で行っており、今月末まで実施します。種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n29-1f_gaiyo.pdf

◆31現検（前期）検定調査牛導入実施中！（肉牛）◆

31年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛について、10月上旬より各肥育委託農家等への導入を開始し、11月21日まで実施します。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の個体確認等ご協力の程よろしくお願いいたします。

◆31現検（後期）検定調査牛（肉牛）◆

31年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛はおおむね令和2年7～9月に生産されました。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の日齢に見合った発育をするよう良好な哺育・育成管理をよろしくお願いいたします。また、雄子牛の去勢は、生後4カ月齢までに確実に実施するようよろしくお願いいたします。

（平成31年度後期候補種雄牛名簿）

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n31-2r_sire.pdf

◆R02現検（後期）調整交配実施中！（肉牛）◆

令和2年度後期候補種雄牛13頭の調整交配を10月1日より開始しました。交配期間は12月14日までです。関係者の皆様におかれましては、調整交配協力雌牛全頭への交配をよろしくお願いいたします。

（令和2年度後期候補種雄牛名簿）

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr02-2r_sire.pdf

編集後記

~~~~~  
土用と言えば「土用の丑の日」、暑さも落ち着いた夕暮れ、浅草あたりで川面を眺めつつ蒲焼うなぎに舌鼓を打つなんてイメージされますが、お恥ずかしい話ですが、実は年に4回もあるようです。それぞれ、季節の変わり目である立春、立夏、立秋、立冬の前の18日間が当てられていることです。この期間には、あたらしいことは避けるように言われていますが、季節が変わる節目で体調も崩しやすいことから「気を付けるように」との先人からのアドバイスだと思います。急な冷え込みもありますので、皆様、お体大切にお過ごしください。（T）  
~~~~~

発行元：一般社団法人 家畜改良事業団
サイト：<<http://liaj.lin.gr.jp/>>
メール：<webmaster@liaj.or.jp>
電話（代表）：03-5621-8911

★万一、当メールがご迷惑をおかけしている場合や連絡先等の変更などがある場合は、大変お手数ですが折り返し下記アドレスまでご連絡ください。

webmaster@liaj.or.jp

★当団のメールマガジンはスマートフォンへの配信も行っています。

ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡ください。

★このメールマガジンにはファイルは添付されていません。